



校訓：美風慣行・自律創造

北海道東川高等学校だより  
平成25年度第1号  
平成25年5月1日発行  
(制作責任者 佐々木)

## Aim High ～希望を高く～

校長 花田 雅典

4月8日、新入生80名を迎えて、平成25年度がスタートしました。2年生74名、3年生75名、全校生徒229名となります。今年度も教職員一丸となって、教育活動の充実に邁進しますの保護者・地域の皆様にはご支援ご協力をお願いいたします。

### 【目指す学校像】

#### ☆一人ひとりを大切に作る学校

生徒のニーズの把握と対応・学力の向上

#### ☆心を大切に作る学校

活力のある学校・元気な生徒・情熱溢れる教職員

#### ☆信頼される学校・・・オープンシステム

(主体的な情報公開・地域連携)

### 【教育活動の方針】

生徒達は限りない可能性を秘めています。一人一人の可能性を引き出すため「希望を高く(目標を高く)」掲げて学校づくりを進めていきます。

### 【キャッチボールの心得に学ぶ】

さて、私たちは今、急激な社会環境の変化にさらされています。その要因となっているのは、少子化はもちろんのこと技術革新がもたらした利便性があります。その利便性を私達はあまねく享受していますが、その引き替えに「心と心」のつながりが希薄になってきています。多くの中高生が携帯電話を持ちメールのやりとりやブログ・プロフで自己主張しています。このことは表現の幅や場を広げるのに効果があると思いますが、一方的で相手や他者にその「心を伝える」にふさわしいとは思えません。

私は20数年間、高校野球の指導者として選手達と甲

子園を目指してきました。その中で多くのことを学ばせていただきましたが最も重要だったことは、指導者の誰もが最初に指導するであろう『キャッチボールの心得』を身につけることです。

相手に対しては心を込めてしっかりとボールを投げる。相手のことを考えたスローイング。表現は色々ですが、自分が先ではなくチームのことを思いやることからスタートするのが野球だと言えます。キャッチボールは心をつなぐことなのです。

元PL学園野球部監督の中村先生のお話を聞く機会がありました。立浪選手のことは皆さん知っているかと思いますが、彼が高校生の時、叱りつけたことがあるそうです。彼はショートで主将でした。外野と内野の連携練習の時、カットマンとして守備していた立浪選手は送球の定まらない外野手に対して「もっとしっかり俺のところに投げろ!」「そんな送球では捕れないぞ!」等、一所懸命な外野手に怒りをぶつけたそうです。ノッカーをしていた中村監督は、この様子を見てホームベースまでショート立浪選手を呼び「外野手が精一杯プレーしている気持ちをお前はつかめないのか!外野手のプレーを繋ぐ気持ちはお前にはないのか!」と言われたそうです。プレーを成立させる要因は確かな技術が必要です、しかしさらに大切なのはそのプレーをするための「心」なのです。この後、立浪選手は真のチームの柱として高校からプロの道に進み一流選手となっていきました。キャッチボールで培った「心と心」をつながりしっかりと身につけたからこそできることだと思います。

さて、生徒達には、自分の将来に向け、授業はもちろんのこと様々な活動の中から、本当の生きる力を身につけてほしいと思います。相手を思いやり他者の「心」を思いやることのできる力を・・・心のキャッチボールがしっかりできるように・・・

あらためて「希望を高く(Aim High)」もち、前へ踏み出しましょう!

# 入学式



4月8日（月）、平成25年度の入学式が行われました。東川町長松岡市郎様はじめ数多くの来賓の方の出席を賜り、80名の入学が許可されました。学校長は式辞で「不安と期待を胸に入学をしてきたことと思いますが、東川高校は保護者や地域の皆さんなど多くの方々の支援を受けています。さまざまな応援を支えに、本校での学校生活の充実を図ることを期待しています」と述べ、新入生を歓迎しました。

また、新入生を代表して藤井毬央さんが「私達は、東川高校の生徒であることを自覚し、充実した学校生活を過ごすことよう日々努力します。」と力強く宣誓しました。

平成25年度 PTA本部役員  
 会長 能 沢 勇 人  
 副会長 古 川 二 葉  
 副会長 折 原 博 美  
 副会長 藤 井 幸 恵  
 監事 小 関 真 由  
 監事 渡 邊 朋 子

4月26日（金）にPTA総会にて本年度の役員が決まりました。またこの日は、5校時に授業参観を行い、40名程の保護者が訪れました。総会の後には学級懇談も実施しました。

平成25年度 同窓会役員  
 会長 谷 口 征 洋  
 副会長 金 盛 勇 松  
 副会長 柳 沼 誠 夫  
 副会長 樋 浦 哲 二  
 副会長 北 岡 修 一  
 会計 増 田 善 之  
 監事 佐 藤 真 一  
 監事 守 屋 勝 蔵

## 今年度の人事異動について

◎転出（3/31付）

辻 芳恵 教頭 旭川北高校へ転出

◎転入（4/1付）

佐々木光明教頭 礼文高校より

よろしくお願ひします！

## 5月の主な行事

- |                               |                                  |
|-------------------------------|----------------------------------|
| 1日（水）家庭学習強化週間（15日まで）          | 18日（土）全経電卓計算検定                   |
| 3日（金）～6日（月）GW                 | 20日（月）スポーツフェスティバル<br>メンバー決め（LHR） |
| ソフトテニス旭川地区高校選手権<br>（3日、花咲コート） | 21日（火）生徒総会                       |
| 7日（火）全校集会、玄関指導（10日まで）         | 22日（水）高体連（ソフトテニス）                |
| 8日（水）考査時間割発表、3年クレペリン検査        | 23日（木）進路講話（2年）                   |
| QU（2年）、自転車一斉点検                | 24日（金）職員会議                       |
| 9日（木）歯科検診、公務員模試               | 28日（火）高体連（バドミントン・サッカー）、交通安全講話    |
| 11日（土）野球春季大会（～15日）            | 教育振興競技会総会                        |
| ソフトテニス・ミスノ杯（花咲コート）            | 29日（水）高体連（登山）                    |
| 13日（月）高体連壮行会、生徒総会議案審議         | 30日（木）避難訓練                       |
| 15日（水）中間考査（～17日まで）            | 31日（金）防災点検                       |
| 諸納金口座振替日                      |                                  |